

JPモルガン・スマート・インカム (為替ヘッジなし、隔月決算型)

運用報告書(全体版)

第4期(決算日:2025年11月19日)

第5期(決算日:2026年1月19日)

第6期(決算日:2026年3月19日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「JPモルガン・スマート・インカム(為替ヘッジなし、隔月決算型)」は、去る3月19日に第6期の決算を行いました。

当ファンドは、日本を含む世界各国の債券および株式を実質的な主要投資対象とすることにより、中長期的な成長をはかることを目的として運用を行います。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信/内外/資産複合	
信託期間	2025年5月9日から2046年3月19日(休業日の場合は翌営業日)までです。	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、日本を含む世界各国の債券および株式を実質的な主要投資対象とすることにより、中長期的な成長をはかることを目的として運用を行います。	
主要投資 (運用)対象	当ファンド	GIMスマート・インカム・マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	日本を含む世界各国の債券および株式を主要投資対象とします。なお、債券および株式への投資は、上場投資信託証券を通じて行う場合があります。また、不動産等または不動産等を主要投資対象とする投資信託証券を主要投資対象とする上場投資信託証券に投資する場合があります。
組入制限および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。外貨建資産については、為替ヘッジを行いません。株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	主として日本を含む世界各国の債券および株式を投資対象とし、高いインカム収益および値上がり益が期待できる資産に分散して投資します。市場環境等の変化に応じて組入れる資産やその配分を機動的に変更します。JPMorgan Chase & Co. および同社と直接または間接の資本関係により密接な関係を有する会社が所属する資産運用グループのグローバルなネットワークを活用して運用を行います。運用委託先が、債券および株式の直接投資が困難と判断する場合ならびに運用上効率的と判断する場合は、上場投資信託証券を通じて投資を行います。外貨建資産については、円貨に対する為替ヘッジを行いません。株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎年1,3,5,7,9,11月の各19日(休業日の場合は翌営業日)の決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注) 当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注) 「GIMスマート・インカム・マザーファンド(適格機関投資家専用)」は、「スマート・インカム・マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

<お問い合わせ先>

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

ホームページアドレス am.jpmorgan.com/jp

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時~午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 分 配 金 騰 落 中 率			株 式 組 入 比 率	債 券 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	配 金	騰 落				
(設定日) 2025年5月9日	円 10,000		円 —		% —	% —	% —	百万円 37
1期(2025年5月19日)	10,164		0	1.6	28.6	—	68.8	59
2期(2025年7月22日)	10,593		50	4.7	27.8	—	68.2	277
3期(2025年9月19日)	10,847		50	2.9	28.5	0.7	67.7	590
4期(2025年11月19日)	11,228		50	4.0	28.9	0.7	67.6	712
5期(2026年1月19日)	11,765		50	5.2	29.7	0.6	68.9	1,031
6期(2026年3月19日)	11,660		50	△0.5	28.3	0.8	68.2	1,300

(注) 設定日の欄には、設定時の数値を記載しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同じ)。

(注) 投資信託証券とは投資信託受益証券及び投資証券の総称です(以下同じ)。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率			
			株 組 入 比 率	債 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	式 券 率
第4期	(期首) 2025年9月19日	円 10,847	% —	% 28.5	% 0.7	% 67.7
	9月末	10,906	0.5	28.7	0.7	67.2
	10月末	11,317	4.3	28.6	0.7	67.1
	(期末) 2025年11月19日	11,278	4.0	28.9	0.7	67.6
第5期	(期首) 2025年11月19日	11,228	—	28.9	0.7	67.6
	11月末	11,496	2.4	28.7	0.7	68.4
	12月末	11,594	3.3	28.7	0.6	66.6
	(期末) 2026年1月19日	11,815	5.2	29.7	0.6	68.9
第6期	(期首) 2026年1月19日	11,765	—	29.7	0.6	68.9
	1月末	11,500	△2.3	29.7	0.6	68.7
	2月末	11,810	0.4	29.2	0.8	66.6
	(期末) 2026年3月19日	11,710	△0.5	28.3	0.8	68.2

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

投資環境

◎主要株式市況

◆世界株式市場は上昇しました。

- 作成期首から2025年11月半ばにかけては、米中対立の激化などの懸念などが重石となる一方で、米国の利下げ観測などが追い風になるなど一進一退の展開となりましたが、好調な企業決算などを背景に買い優勢の展開となりました。その後、AI(人工知能)への過剰投資などへの懸念などから再び売られる展開となりました。
- 2026年2月下旬にかけては、AIへの過剰投資の懸念などが逆風となりつつも、追加利下げへの期待や米国における堅調な経済指標などを材料に緩やかに上昇する展開となりました。
- その後、2月28日の米国とイスラエルによるイランへの軍事攻撃を皮切りに、不透明感が高まり、リスクオフの展開を迎え、株式市場は売り優勢の展開となりました。

*世界株式市場の動向は、MSCIワールド・インデックス(価格指数、現地通貨ベース)を使用しています。MSCIワールド・インデックスは、MSCI Inc.が発表しております。同指数に関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc.に帰属しております。

◎主要債券市況

◆米国ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

- 健全な企業業績を背景とした低いデフォルト率や相対的に高い利回りへの強い需要などが後押しする形で上昇しました。当該期間は米国における利下げへの期待感などもハイ・イールド債券を含むリスク性資産にとって追い風となりました。

*米国ハイ・イールド債券市場の動向は、ブルームバーグ・米国ハイ・イールド社債2%発行体キャップ・インデックス(米ドルベース)を使用しています。「Bloomberg」およびブルームバーグ米国ハイ・イールド社債2%発行体キャップ・インデックスは、Bloomberg Finance L.P.および、同インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limited(以下「BISL」)をはじめとする関連会社(以下、総称して「ブルームバーグ」)のサービスマークであり、J.P.モルガン・アセット・マネジメントによる特定の目的での使用のために使用許諾されています。ブルームバーグはJ.P.モルガン・アセット・マネジメントとは提携しておらず、また、J.P.モルガン・アセット・マネジメントが設定する商品を承認、支持、レビュー、推奨するものではありません。ブルームバーグは、J.P.モルガン・アセット・マネジメントが設定する商品に関連するいかなるデータもしくは情報の適時性、正確性、または完全性についても保証しません。

◎為替市況

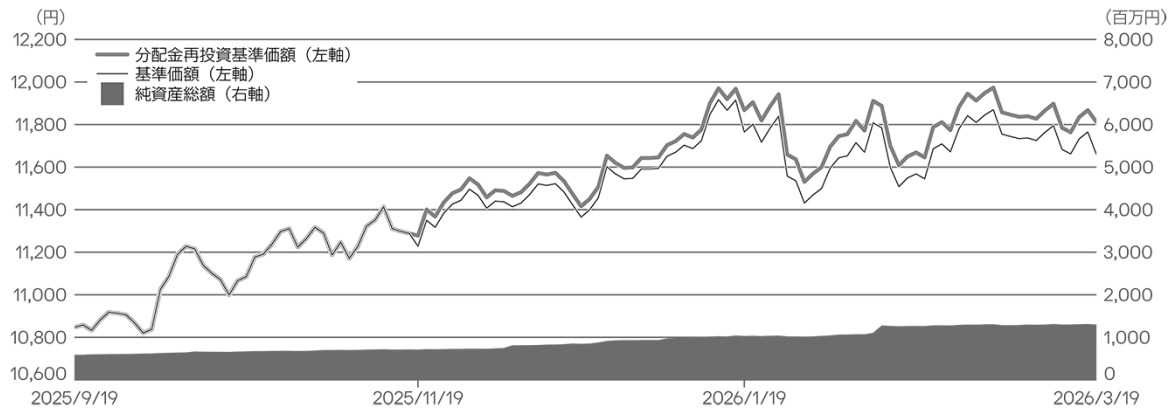
為替市場では、米ドルやユーロなど多くの通貨が円に対して上昇しました。

運用経過の説明

◎基準価額の推移

○当ファンド: 基準価額(税引前分配金再投資)の騰落率は+8.9%となりました。

○組入ファンド: マザーファンドの基準価額の騰落率は+9.3%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです(以下同じ)。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません(以下同じ)。

(注) 分配金再投資基準価額はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、株式資産では先進国株式などがプラスに寄与し、債券資産では米国ハイ・イールド債券などがプラスに寄与しました。

◎ポートフォリオについて

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

新興国株式などの投資比率が上昇した一方、米国ハイ・イールド債券などの投資比率が低下しました。

◎分配金

基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、当作成期合計で1万口当たり150円(税込)としました。留保益の運用につきましては、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込)

項 目	第4期	第5期	第6期
	2025年9月20日～ 2025年11月19日	2025年11月20日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年3月19日
当期分配金 (対基準価額比率)	50 0.443%	50 0.423%	50 0.427%
当期の収益	50	50	50
当期の収益以外	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,227	1,765	1,659

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注) 円未満は切捨てです。当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆イランとイスラエルの紛争については、当社の基本シナリオでは封じ込めが優勢であり、中長期的には中東地域に対してより建設的な見方をしています。そのため、世界経済に対して引き続き前向きな姿勢を維持し、今後6～12か月はリスク選好のスタンスを継続します。米国の成長率は市場予想を上回り、2026年にかけてインフレ率は低下すると見込んでいます。
- ◆引き続きリスク選好のスタンスを維持し、株式に対して前向きな見方を持ち、クレジットやデフレーションにもポジティブな姿勢を取っています。株式に対する前向きな見方は、トレンドを上回る世界的な経済成長、継続的な財政支援、AI導入サイクルへの自信、そして金融緩和の継続によって支えられています。株式の中では、成長見通しの高い米国を重視し、新興国や香港にも投資機会があると見ています。クレジットについては、キャリアが引き続き魅力的であり、2026年のファンダメンタルズも堅調と考えています。特に、収益や売上の成長が米国テクノロジー大手以外にも広がっている点を評価しています。

◎今後の運用方針

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長をはかることを目的として運用を行います。

○マザーファンド

インカム収益を生み出す世界の債券、株式、その他のアセットクラス(資産)に投資を行い、相対的に高い利回りのご提供を目指す方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2025年9月20日～2026年3月19日)

項 目	第4期～第6期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	46	0.398	(a) 信託報酬 = [当期中の平均基準価額] × 信託報酬率
(投 信 会 社)	(22)	(0.191)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、目論見書、運用報告書等の開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(販 売 会 社)	(22)	(0.191)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、交付運用報告書の交付業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.009	(b) 売買委託手数料 = $\frac{[\text{当期中の売買委託手数料}]}{[\text{当期中の平均受益権口数}]}$
(株 式)	(1)	(0.006)	有価証券の取引等の仲介業務およびこれに付随する業務の対価として証券会社等に支払われる手数料
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.003)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.015	(c) 有価証券取引税 = $\frac{[\text{当期中の有価証券取引税}]}{[\text{当期中の平均受益権口数}]}$
(株 式)	(2)	(0.015)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	17	0.146	(d) その他費用 = $\frac{[\text{当期中のその他費用}]}{[\text{当期中の平均受益権口数}]}$
(保 管 費 用)	(15)	(0.134)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.008)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.004)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	66	0.568	
当期中の平均基準価額は、11,437円です。			

(注) 当期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

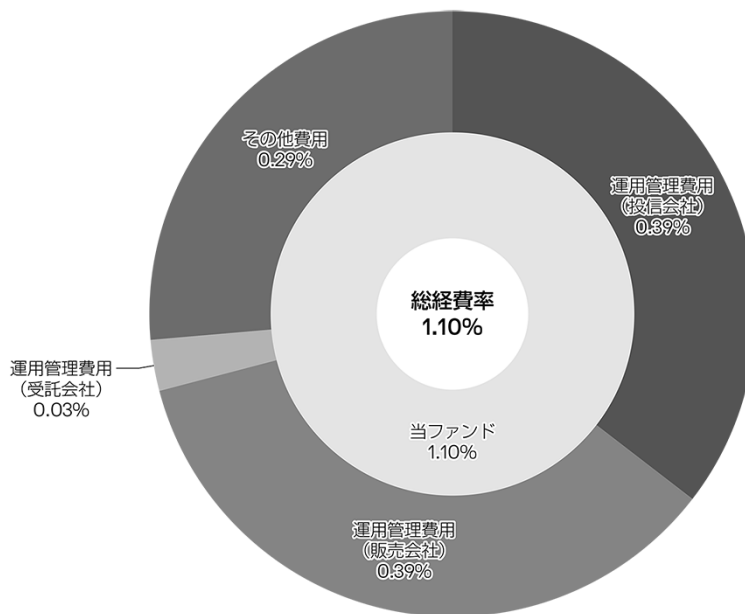
(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を当作成期中の平均受益権口数に当作成期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.10%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年9月20日～2026年3月19日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第4期～第6期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
スマート・インカム・マザーファンド受益証券	千口 578,432	千円 681,928	千口 29,108	千円 34,385

(注) 単位未満は切捨てです。

○株式売買比率

(2025年9月20日～2026年3月19日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第4期～第6期	
	スマート・インカム・マザーファンド受益証券	
(a) 当作成期中の株式売買金額	1,693,873千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	1,587,427千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.06	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年9月20日～2026年3月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2025年9月20日～2026年3月19日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年9月20日～2026年3月19日)

当作成期首残高 (元本)	当作成期設定 元本	当作成期解約 元本	当作成期末残高 (元本)	取引理由
百万円 1	百万円 -	百万円 -	百万円 1	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2026年3月19日現在)

親投資信託残高

銘柄	第3期末	第6期末	
	口数	口数	評価額
スマート・インカム・マザーファンド受益証券	千口 540,734	千口 1,090,058	千円 1,307,852

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

○投資信託財産の構成

(2026年3月19日現在)

項目	第6期末	
	評価額	比率
スマート・インカム・マザーファンド受益証券	千円 1,307,852	% 100.0
コール・ローン等、その他	22	0.0
投資信託財産総額	1,307,874	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注) スマート・インカム・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(6,231,375千円)の投資信託財産総額(6,283,654千円)に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=159.88円、1カナダドル=116.52円、1メキシコペソ=8.9675円、1ユーロ=183.37円、1英ポンド=212.27円、1スイスフラン=201.79円、1スウェーデンクローネ=16.98円、1デンマーククローネ=24.54円、1オーストラリアドル=112.59円、1香港ドル=20.39円、1シンガポールドル=124.65円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第4期末	第5期末	第6期末
	2025年11月19日現在	2026年1月19日現在	2026年3月19日現在
	円	円	円
(A) 資産	719,476,288	1,037,629,847	1,307,874,026
スマート・インカム・マザーファンド受益証券(評価額)	716,768,845	1,037,054,889	1,307,852,303
未収入金	2,707,443	574,958	21,723
(B) 負債	6,709,414	6,075,299	7,086,531
未払収益分配金	3,174,146	4,383,899	5,578,084
未払解約金	2,707,443	574,958	21,723
未払信託報酬	827,825	1,088,338	1,444,146
その他未払費用	-	28,104	42,578
(C) 純資産総額(A-B)	712,766,874	1,031,554,548	1,300,787,495
元本	634,829,251	876,779,812	1,115,616,945
次期繰越損益金	77,937,623	154,774,736	185,170,550
(D) 受益権総口数	634,829,251口	876,779,812口	1,115,616,945口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,228円	11,765円	11,660円

<注記事項>

期首元本額	544,234,140円	634,829,251円	876,779,812円
期中追加設定元本額	92,967,356円	244,634,738円	252,263,744円
期中一部解約元本額	2,372,245円	2,684,177円	13,426,611円

各期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

未払受託者報酬	36,442円	48,049円	63,896円
未払委託者報酬	791,383円	1,040,289円	1,380,250円

○損益の状況

項 目	第4期	第5期	第6期
	2025年9月20日～ 2025年11月19日	2025年11月20日～ 2026年1月19日	2026年1月20日～ 2026年3月19日
	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	25,601,001	45,294,134	△ 4,394,321
売買益	25,726,866	45,450,091	139,916
売買損	△ 125,865	△ 155,957	△ 4,534,237
(B) 信託報酬等	△ 827,825	△ 1,116,442	△ 1,486,724
(C) 当期損益金(A+B)	24,773,176	44,177,692	△ 5,881,045
(D) 前期繰越損益金	20,935,666	42,385,809	81,151,179
(E) 追加信託差損益金	35,402,927	72,595,134	115,478,500
(配当等相当額)	(23,179,737)	(48,761,494)	(86,986,059)
(売買損益相当額)	(12,223,190)	(23,833,640)	(28,492,441)
(F) 計(C+D+E)	81,111,769	159,158,635	190,748,634
(G) 収益分配金	△ 3,174,146	△ 4,383,899	△ 5,578,084
次期繰越損益金(F+G)	77,937,623	154,774,736	185,170,550
追加信託差損益金	35,402,927	72,595,134	115,478,500
(配当等相当額)	(23,460,470)	(49,961,823)	(87,830,007)
(売買損益相当額)	(11,942,457)	(22,633,311)	(27,648,493)
分配準備積立金	42,534,696	82,179,602	84,424,558
繰越損益金	—	—	△ 14,732,508

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に関する権限を委託するために要する費用として純資産総額に年率0.2625%を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しています。関係会社上場投資信託証券に投資した場合は、関係会社上場投資信託証券費用を委託者報酬から控除します。

(注) 第4期計算期間末における費用控除後の配当等収益(4,577,487円)、費用控除後の有価証券等損益額(20,195,689円)、信託約款に規定する収益調整金(35,402,927円)および分配準備積立金(20,935,666円)より分配対象収益は81,111,769円(10,000口当たり1,277円)であり、うち3,174,146円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注) 第5期計算期間末における費用控除後の配当等収益(7,438,942円)、費用控除後の有価証券等損益額(36,738,750円)、信託約款に規定する収益調整金(72,595,134円)および分配準備積立金(42,385,809円)より分配対象収益は159,158,635円(10,000口当たり1,815円)であり、うち4,383,899円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注) 第6期計算期間末における費用控除後の配当等収益(8,851,463円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(100,745,992円)および分配準備積立金(81,151,179円)より分配対象収益は190,748,634円(10,000口当たり1,709円)であり、うち5,578,084円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第4期	第5期	第6期
受託者報酬	36,442円	48,049円	63,896円
委託者報酬	791,383円	1,040,289円	1,380,250円

○分配金のお知らせ

	第4期	第5期	第6期
1万口当たり分配金(税込み)	50円	50円	50円

課税上の取扱いについて

●普通分配金に対して、個人の受益者については、配当所得として20.315%(所得税および復興特別所得税15.315%、ならびに地方税5%)の税率で課税されます。なお、外国税額控除の適用となった場合、分配時の税金が前記と異なる場合があります。法人の受益者の場合、前記とは異なります。元本払戻金(特別分配金)は課税されません。

※上記は2026年3月末現在適用されているものです。税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になる場合があります。詳しくは税務専門家(税務署等)にお問い合わせください。

GIMスマート・インカム・マザーファンド (適格機関投資家専用)

第 1 期 運用報告書

(決算日: 2026年3月19日)

(計算期間: 2025年5月9日～2026年3月19日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第1期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
運用方針	日本を含む世界各国の債券および株式を実質的な主要投資対象とすることにより、信託財産の中長期的な成長をはかることを目的として運用を行います。
主要投資対象	日本を含む世界各国の債券および株式を主要投資対象とします。 なお、債券および株式への投資は、上場投資信託証券を通じて行う場合があります。また、不動産等または不動産等を主要投資対象とする投資信託証券を主要投資対象とする上場投資信託証券に投資する場合があります。
主な運用制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

(注) 当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注) 「GIMスマート・インカム・マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「スマート・インカム・マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	債券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	騰落	率				
(設定日) 2025年5月9日	円 10,000	% —	% —	% —	% —	百万円 2,975
1期(2026年3月19日)	11,998	20.0	28.1	0.8	67.8	6,282

(注) 設定日の欄には、設定時の数値を記載しております。

(注) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同じ)。

(注) 投資信託証券とは投資信託受益証券及び投資証券の総称です(以下同じ)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率	債券組入比率	投資信託証券組入比率
	騰落	率			
(設定日) 2025年5月9日	円 10,000	% —	% —	% —	% —
5月末	10,074	0.7	28.7	—	70.0
6月末	10,400	4.0	28.5	—	69.9
7月末	10,793	7.9	28.0	—	69.3
8月末	10,786	7.9	29.0	0.7	67.7
9月末	11,039	10.4	28.7	0.7	67.1
10月末	11,462	14.6	28.6	0.7	67.1
11月末	11,702	17.0	28.7	0.7	68.3
12月末	11,810	18.1	28.7	0.6	66.5
2026年1月末	11,771	17.7	29.7	0.6	68.7
2月末	12,096	21.0	29.1	0.8	66.5
(期末) 2026年3月19日	11,998	20.0	28.1	0.8	67.8

(注) 騰落率は設定日比です。

投資環境

◎主要株式市況

◆世界株式市場は上昇しました。

- 期首から2025年5月末にかけては、トランプ氏による強行的な関税政策が懸念されていた中、米中間の関税の大幅引き下げなどが好感されて株式市場は上昇しました。その後、8月にかけて堅調な企業決算などを背景に株価は堅調に推移しました。
- 9月から11月半ばにかけては、米中対立の激化などの懸念などが重石となる一方で、米国の利下げ観測などが追い風になるなど一進一退の展開となりましたが、好調な企業決算などを背景に買い優勢の展開となりました。その後、2026年2月下旬にかけては、AI(人工知能)への過剰投資の懸念などが逆風となりつつも、追加利下げへの期待や米国における堅調な経済指標などを材料に緩やかに上昇する展開となりました。
- その後、2月28日の米国とイスラエルによるイランへの軍事攻撃を皮切りに、不透明感が高まり、リスクオフの展開を迎え、株式市場は売り優勢の展開となりました。

*世界株式市場の動向は、MSCIワールド・インデックス(価格指数、現地通貨ベース)を使用しています。MSCIワールド・インデックスは、MSCI Inc.が発表しております。同指数に関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc.に帰属しております。

◎主要債券市況

◆米国ハイ・イールド債券市場は上昇しました。

- 健全な企業業績を背景とした低いデフォルト率や相対的に高い利回りへの強い需要などが後押しする形で上昇しました。当該期間は米国における利下げへの期待感などもハイ・イールド債券を含むリスク性資産にとって追い風となりました。

*米国ハイ・イールド債券市場の動向は、ブルームバーグ・米国ハイ・イールド社債2%発行体キャップ・インデックス(米ドルベース)を使用しています。「Bloomberg」およびブルームバーグ米国ハイ・イールド社債2%発行体キャップ・インデックスは、Bloomberg Finance LPおよび、同インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limited(以下「BISL」)をはじめとする関連会社(以下、総称して「ブルームバーグ」)のサービスマークであり、J.P.モルガン・アセット・マネジメントによる特定の目的での使用のために使用許諾されています。ブルームバーグはJ.P.モルガン・アセット・マネジメントとは提携しておらず、また、J.P.モルガン・アセット・マネジメントが設定する商品を承認、支持、レビュー、推奨するものではありません。ブルームバーグは、J.P.モルガン・アセット・マネジメントが設定する商品に関連するいかなるデータもしくは情報の適時性、正確性、または完全性についても保証しません。

◎為替市況

為替市場では、米ドルやユーロなど多くの通貨が円に対して上昇しました。

運用経過の説明

◎基準価額の推移

○当ファンド: 基準価額の騰落率は+20.0%となりました。



◎基準価額の主な変動要因

株式資産では米国株式などがプラスに寄与し、債券資産では米国投資適格債券などがプラスに寄与しました。

◎ポートフォリオについて

新興国株式などの投資比率が上昇した一方、米国投資適格債券などの投資比率が低下しました。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆イランとイスラエルの紛争については、当社の基本シナリオでは封じ込めが優勢であり、中長期的には中東地域に対してより建設的な見方をしています。そのため、世界経済に対して引き続き前向きな姿勢を維持し、今後6～12か月はリスク選好のスタンスを継続します。米国の成長率は市場予想を上回り、2026年にかけてインフレ率は低下すると見込んでいます。
- ◆引き続きリスク選好のスタンスを維持し、株式に対して前向きな見方を持ち、クレジットやデフレーションにもポジティブな姿勢を取っています。株式に対する前向きな見方は、トレンドを上回る世界的な経済成長、継続的な財政支援、AI導入サイクルへの自信、そして金融緩和の継続によって支えられています。株式の中では、成長見通しの高い米国を重視し、新興国や香港にも投資機会があると見ています。クレジットについては、キャリアが引き続き魅力的であり、2026年のファンダメンタルズも堅調と考えています。特に、収益や売上の成長が米国テクノロジー大手以外にも広がっている点を評価しています。

◎今後の運用方針

インカム収益を生み出す世界の債券、株式、その他のアセットクラス(資産)に投資を行い、相対的に高い利回りのご提供を目指す方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2025年5月9日～2026年3月19日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.034
(株 式)	(1)	(0.011)
(投 資 信 託 証 券)	(3)	(0.023)
(b) 有 価 証 券 取 引 税	4	0.032
(株 式)	(4)	(0.032)
(c) そ の 他 費 用	26	0.229
(保 管 費 用)	(24)	(0.211)
(そ の 他)	(2)	(0.018)
合 計	34	0.295
期中の平均基準価額は、11,193円です。		

(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2025年5月9日～2026年3月19日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 1,281 (7)	千米ドル 12,630 (3)	百株 518 (-)	千米ドル 4,972 (3)
	カナダ	21	千カナダドル 144	11	千カナダドル 86
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	109	698	61	239
	イタリア	12	66	12	75
	フランス	125	868	41	372
	オランダ	325	379	119	230
	スペイン	54 (59)	135 (1)	113	136
	オーストリア	4	28	4	29
	フィンランド	89	132	29	50
	アイルランド	37	99	-	-
	イギリス	429	千英ポンド 672	62	千英ポンド 227
	スイス	4	千スイスフラン 55	-	千スイスフラン -
	スウェーデン	65	千スウェーデンクローネ 1,808	17	千スウェーデンクローネ 545
	デンマーク	26	千デンマーククローネ 697	-	千デンマーククローネ -
	オーストラリア	56	千オーストラリアドル 239	45	千オーストラリアドル 93
	香港	12	千香港ドル 485	-	千香港ドル -
シンガポール	85	千シンガポールドル 303	39 (-)	千シンガポールドル 92 (1)	

(注) 金額は受渡し代金です。なお、単位未満は切捨てです。

(注) 下段に()がある場合は株式分割、権利行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

公社債

			買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券	千米ドル 308	千米ドル 11
	イギリス	国債証券	千英ポンド 8	千英ポンド -
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 16	千オーストラリアドル -

(注) 金額は受渡し代金です。(経過利子分は含まれておりません。)なお、単位未満は切捨てです。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ		千米ドル		千米ドル
	AMERICAN TOWER CORP-REIT	455	94	455	79
	JPMORGAN BETABUILDERS USD HIGH YIELD-ETF	383,227	17,619	8,561	393
	JPMORGAN US VALUE FACTOR-ETF	71,815	3,166	-	-
	JPMORGAN BETABUILDERS US AGG-ETF	65,914	3,019	-	-
	JPM BETABUILDERS USD IN-ETF	23,028	1,027	-	-
	JPM BETABUILDERS EM EQT-ETF	27,120	1,665	-	-
	JPM BETA US TR 20+ YR-ETF	4,757	391	4,757	388
VENTAS INC-REIT	1,013	87	-	-	
小計		577,329	27,072	13,773	861

(注) 金額は受渡し代金です。なお、単位未満は切捨てです。表示単位未満の場合は小数で記載しております。

(注) 外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

○株式売買比率

(2025年5月9日～2026年3月19日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	3,613,797千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,391,199千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.59

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年5月9日～2026年3月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2025年5月9日～2026年3月19日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2026年3月19日現在)

下記は、スマート・インカム・マザーファンド全体(5,235,791千口)の内容です。

外国株式

銘柄	当 期 末			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千米ドル	千円	
ACCENTURE PLC-CL A	3	76	12,168	ソフトウェア・サービス
BANK OF AMERICA CORP	40	190	30,487	銀行
BRISTOL-MYERS SQUIBB COMPANY	20	121	19,411	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
COCA-COLA COMPANY	8	63	10,093	食品・飲料・タバコ
CHEVRON CORP	6	123	19,750	エネルギー
EXXON MOBIL CORPORATION	7	125	20,080	エネルギー
EOG RESOURCES INC	6	86	13,895	エネルギー
EMERSON ELECTRIC CO	9	129	20,744	資本財
EATON CORP PLC	2	87	14,007	資本財
NEXTERA ENERGY INC	30	279	44,762	公益事業
FIDELITY NATIONAL INFORMATION SERVICES	40	200	31,997	金融サービス
GOLD FIELDS LTD-SPONS ADR	10	44	7,152	素材
TRANE TECHNOLOGIES PUBLIC LIMITED COMPAN	6	285	45,639	資本財
JOHNSON & JOHNSON	9	219	35,166	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LOWE'S COMPANIES INC	11	256	41,047	一般消費財・サービス流通・小売り
MCDONALD'S CORPORATION	5	181	29,025	消費者サービス
MERCK & CO INC	8	95	15,267	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MASTERCARD INC-CLASS A	4	224	35,846	金融サービス
MORGAN STANLEY	12	195	31,203	金融サービス
MEDTRONIC PLC	8	76	12,186	ヘルスケア機器・サービス
OMNICOM GROUP INC	14	112	17,990	メディア・娯楽
PROCTER & GAMBLE CO	4	59	9,570	家庭用品・パーソナル用品
PEPSICO INC	7	114	18,288	食品・飲料・タバコ
REGIONS FINANCIAL CORPORATION	38	96	15,414	銀行
THE WALT DISNEY CO.	20	202	32,378	メディア・娯楽
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	15	523	83,715	半導体・半導体製造装置
3M CO	6	97	15,633	資本財
US BANCORP	18	97	15,548	銀行
UNITEDHEALTH GROUP INC	3	98	15,774	ヘルスケア機器・サービス
VERIZON COMMUNICATIONS	14	73	11,710	電気通信サービス
WELLS FARGO COMPANY	16	122	19,648	銀行
YUM! BRANDS INC	12	202	32,304	消費者サービス
AT & T INC	41	112	17,993	電気通信サービス
AMPHENOL CORPORATION-CL A	10	138	22,069	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ABBVIE INC	9	202	32,343	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
mitsubishi UFJ FINANCIAL GROUP INC-ADR	60	100	16,041	銀行
SONY GROUP CORP-ADR	48	98	15,773	耐久消費財・アパレル
TOYOTA MOTOR CORP-SPON ADR	3	71	11,433	自動車・自動車部品
ANALOG DEVICES INC	5	161	25,803	半導体・半導体製造装置
EXPEDIA GROUP INC	2	65	10,515	消費者サービス
META PLATFORMS INC-A	3	228	36,519	メディア・娯楽
GILEAD SCIENCES INC	4	68	10,955	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTUIT INC	1	57	9,214	ソフトウェア・サービス
MONDELEZ INTERNATIONAL INC	10	56	9,073	食品・飲料・タバコ

銘柄	株数	期末評価額		業種等
		外貨建金額	邦貨換算金額	
		千円	千円	
(アメリカ)	百株	千米ドル	千円	
MICROSOFT CORP	14	579	92,643	ソフトウェア・サービス
NXP SEMICONDUCTORS NV	7	140	22,396	半導体・半導体製造装置
PACCAR INC	2	32	5,262	資本財
BAKER HUGHES COMPANY	14	85	13,729	エネルギー
BROADCOM INC	15	484	77,382	半導体・半導体製造装置
CME GROUP INC	5	179	28,644	金融サービス
SHIN-ETSU CHEMICAL CO LTD-ADR	32	65	10,508	素材
SUZUKI MOTOR CORP-ADR	13	63	10,184	自動車・自動車部品
SUMITOMO ELECTRIC INDUSTRIES LTD-ADR	17	106	17,103	自動車・自動車部品
TOKIO MARINE HOLDINGS INC-ADR	17	63	10,194	保険
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	770 54	8,029 — <20.4%>	
(カナダ)		千カナダドル		
TC ENERGY CORP	9	80	9,410	エネルギー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	9 1	80 — <0.1%>	
(ユーロ…ドイツ)		千ユーロ		
ALLIANZ SE-REG	2	106	19,463	保険
E.ON SE	37	74	13,605	公益事業
MUENCHENER RUECKVERSICHERUNGS-GESELL-REG	3	189	34,665	保険
SIEMENS AG-REG	3	72	13,237	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	47 4	441 — <1.3%>	
(ユーロ…フランス)				
CAPGEMINI SA	5	55	10,126	ソフトウェア・サービス
ENGIE SA	63	176	32,433	公益事業
SANOFI	8	61	11,278	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SAFRAN SA	6	213	39,129	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	84 4	506 — <1.5%>	
(ユーロ…オランダ)				
ASML HOLDING NV	1	164	30,138	半導体・半導体製造装置
KONINKLIJKE KPN NV	204	97	17,961	電気通信サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	205 2	262 — <0.8%>	
(ユーロ…フィンランド)				
NORDEA BANK ABP	59	95	17,486	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	59 1	95 — <0.3%>	
(ユーロ…アイルランド)				
RYANAIR HOLDINGS PLC	37	95	17,443	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	37 1	95 — <0.3%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	434 12	1,401 — <4.1%>	
(イギリス)		千英ポンド		
ASTRAZENECA PLC	3	53	11,394	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HALEON PLC	104	40	8,606	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NATIONAL GRID PLC	53	70	14,928	公益事業

銘柄	株数	期末		業種等
		評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(イギリス) NATWEST GROUP PLC RELX PLC SHELL PLC-NEW	百株 132 45 27	千英ポンド 77 116 94	千円 16,368 24,623 20,022	銀行 商業・専門サービス エネルギー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	367 6	451 <1.5%>	
(スイス) NOVARTIS AG-REG SHS	4	千スイスフラン 57	11,550	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4 1	57 <0.2%>	
(スウェーデン) AB VOLVO-B SHS	47	千スウェーデンクローネ 1,476	25,069	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	47 1	1,476 <0.4%>	
(デンマーク) DANSKE BANK A/S	26	千デンマーククローネ 863	21,185	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	26 1	863 <0.3%>	
(オーストラリア) RIO TINTO LIMITED (A\$2)	10	千オーストラリアドル 167	18,909	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	10 1	167 <0.3%>	
(香港) HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	12	千香港ドル 483	9,855	金融サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	12 1	483 <0.2%>	
(シンガポール) DBS GROUP HOLDINGS LTD	46	千シンガポールドル 265	33,119	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	46 1	265 <0.5%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,728 79	1,765,717 <28.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率です。
(注) 株数・評価額の単位未満は切捨てです。株数が表示単位未満の場合は小数で記載しております。
(注) 株数に-印がある場合は組入れなしを表します。
(注) ()内には、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。ただし、ユーロの場合は当該有価証券の発行地または上場取引所の国/地域に基づき分類された国名称を記載しております。うち、ユーロ圏以外の発行地または上場取引所の国/地域の銘柄については、「ユーロ…その他」の欄に記載しております。

外国公社債

(A) 外国(外貨建) 公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	385	295	47,182	0.8	—	0.7	0.1	—
イギリス	10	8	1,835	0.0	—	0.0	—	—
オーストラリア	22	15	1,752	0.0	—	0.0	—	—
合 計	—	—	50,769	0.8	—	0.8	0.1	—

- (注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。
(注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。
(注) 一印は組み入れなしです。
(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。
(注) 債券の格付については、原則としてS&PまたはMoody'sが提供する格付を使用し、仕組み債等、格付の提供がなされていないものについては、委託会社による判断を基にしております。
なお、上記の格付機関が異なる格付を提供している場合は、低い方を採用しております。

(B) 外国(外貨建) 公社債 銘柄別開示

銘 柄		当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
			千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ	国債証券	US T-BOND 1.25% MAY50	1.25	72	34	5,491	2050/5/15
		US T-BOND 3% FEB49	3.0	72	52	8,441	2049/2/15
		US T-BOND 3.125% MAY48	3.125	65	49	7,854	2048/5/15
		US T-BOND 4% NOV52	4.0	86	74	11,874	2052/11/15
		US T-BOND 4.25% FEB54	4.25	69	62	9,925	2054/2/15
		US TREASURY N/B 6.125%	6.125	21	22	3,596	2029/8/15
小 計		—	—	—	47,182	—	
イギリス	国債証券	UK GOVT 4.25% DEC46	4.25	10	8	1,835	2046/12/7
		小 計	—	—	—	1,835	—
オーストラリア	国債証券	AUSTRALIA 3% MAR47 150	3.0	22	15	1,752	2047/3/21
		小 計	—	—	—	1,752	—
合 計		—	—	—	50,769	—	

- (注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨てです。
(注) 銘柄の内訳は、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

外国投資信託証券

銘柄	口数	当期末		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	千米ドル	千円	%
JPMORGAN BETABUILDERS USD HIGH YIELD-ETF	374,666	17,129	2,738,701	43.6
JPMORGAN US VALUE FACTOR-ETF	71,815	3,530	564,444	9.0
JPMORGAN BETABUILDERS US AGG-ETF	65,914	3,039	486,027	7.7
JPM BETABUILDERS USD IN-ETF	23,028	1,042	166,750	2.7
JPM BETABUILDERS EM EQT-ETF	27,120	1,822	291,455	4.6
VENTAS INC-REIT	1,013	88	14,143	0.2
合計	563,556	26,654	4,261,522	
口数・金額 銘柄数 < 比率 >	6	-	<67.8% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 口数に「-」印がある場合は組入れなしを表します。

(注) ()内には、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

○投資信託財産の構成

(2026年3月19日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	1,765,717	28.1
公社債	50,769	0.8
投資信託証券	4,261,522	67.8
コール・ローン等、その他	205,646	3.3
投資信託財産総額	6,283,654	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注) 当期末における外貨建純資産(6,231,375千円)の投資信託財産総額(6,283,654千円)に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=159.88円、1カナダドル=116.52円、1メキシコペソ=8.9675円、1ユーロ=183.37円、1英ポンド=212.27円、1スイスフラン=201.79円、1スウェーデンクローネ=16.98円、1デンマーククローネ=24.54円、1オーストラリアドル=112.59円、1香港ドル=20.39円、1シンガポールドル=124.65円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年3月19日現在)

項目	当期末
(A) 資産	6,283,654,024 円
コール・ローン等	200,696,684
株式(評価額)	1,765,717,340
公社債(評価額)	50,769,902
投資信託証券(評価額)	4,261,522,986
未収入金	1,287,102
未収配当金	3,166,515
未収利息	402,322
前払費用	91,173
(B) 負債	1,633,676
未払金	1,583,053
未払解約金	50,623
(C) 純資産総額(A-B)	6,282,020,348
元本	5,235,791,948
次期繰越損益金	1,046,228,400
(D) 受益権総口数	5,235,791,948口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,998円

<注記事項>

期首元本額	2,975,614,119円
期中追加設定元本額	2,381,086,687円
期中一部解約元本額	120,908,858円
元本の内訳	
JPモルガン・スマート・インカム(為替ヘッジなし、年1回決算型)	3,965,647,409円
JPモルガン・スマート・インカム(為替ヘッジなし、隔月決算型)	1,090,058,596円
JPモルガン・スマート・インカム(為替ヘッジあり、隔月決算型)	90,417,284円
JPモルガン・スマート・インカム(為替ヘッジあり、年1回決算型)	89,668,659円

○損益の状況 (2025年5月9日～2026年3月19日)

項目	当期
(A) 配当等収益	189,874,221 円
受取配当金	185,352,887
受取利息	4,517,899
その他収益金	3,435
(B) 有価証券売買損益	634,472,572
売買益	797,900,759
売買損	△ 163,428,187
(C) その他費用等	△ 10,942,638
(D) 当期損益金(A+B+C)	813,404,155
(E) 追加信託差損益金	251,424,537
(F) 解約差損益金	△ 18,600,292
(G) 計(D+E+F)	1,046,228,400
次期繰越損益金(G)	1,046,228,400

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含まず。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。